

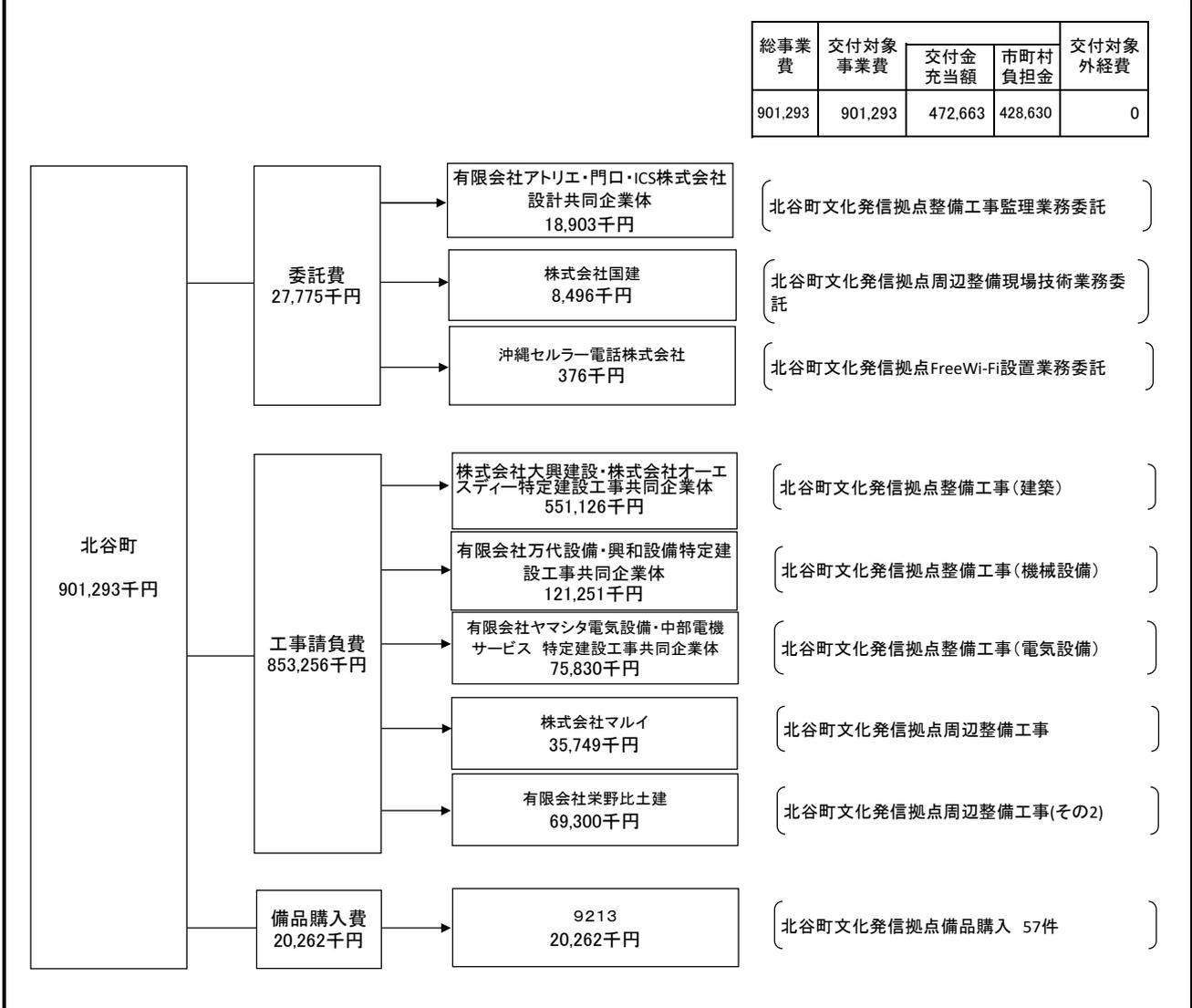
市町村名		北谷町									
令和5年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】											
事業番号・事業名	5-① 北谷町文化発信拠点整備事業		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所		第4章-1-(4)-ア						
	担当部署名	教育部 町立博物館		事業実施(予定)年度	平成24~令和6年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	沖縄文化の継承・発展・普及				
III - 3 - (3)		事業内容									
効果発現年度		■当年度 ■年度(令和6年度)									
実施方法		■直接実施 □委託 □補助 □負担 □その他( )									
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)	予算の状況	R4年度		R4年度(繰越)		R5年度		R5年度(繰越)		R6年度	
		(a) 当初予算額	490,919			929,452					
		(b) 予算現額	490,721			901,293					
		(c) 増減額(b-a)	(198)	0		(28,159)	0				
		(d) 繰越額		299,474			680,843				
		A. 計(b+d)	490,721	299,474		901,293	680,843				
		B. 執行済額	191,247	299,474		220,450	680,843				
		うち交付金充当額	152,997	239,578		176,360	296,303				
		次年度繰越額	299,474	0		680,843	0				
		執行率(%) (B/A)	39.0%	100.0%		24.5%	100.0%				
予算の状況の説明		基礎杭の製作に使用する鋼管の入手に時間を要したため、工事に遅れが生じ、年度内の完了が困難となったため予算の繰越を行った。									
活動目標 (指標) 及び達成状況	R5活動目標(指標)		達成状況								
			R4年度			R5年度					
	北谷町文化発信拠点整備工事(建築)	目標	北谷町文化発信拠点整備工事(建築)の実施(総事業の4割)			北谷町文化発信拠点整備工事(建築)の実施(総事業の6割)					
		実績	北谷町文化発信拠点整備工事(建築)の完了(総事業の4割)			北谷町文化発信拠点整備工事(建築)の完了(総事業の6割)					
	北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)	目標	北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)の実施(総事業の4割)			北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)の実施(総事業の6割)					
		実績	北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)の完了(総事業の4割)			北谷町文化発信拠点整備工事(機械設備)の完了(総事業の6割)					
	北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)	目標	北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)の実施(総事業の4割)			北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)の実施(総事業の6割)					
		実績	北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)の完了(総事業の4割)			北谷町文化発信拠点整備工事(電気設備)の完了(総事業の6割)					
	北谷町文化発信拠点周辺整備工事	目標				北谷町文化発信拠点周辺整備工事の実施					
		実績				北谷町文化発信拠点周辺整備工事の完了					
北谷町文化発信拠点周辺整備工事(その2)	目標				北谷町文化発信拠点周辺整備工事(その2)の実施						
	実績				北谷町文化発信拠点周辺整備工事(その2)の完了						
達成状況説明		本事業は令和4年度から6年度までの3か年計画で実施予定の北谷町文化発信拠点整備のうち、令和6年度事業分の書架設置工事を除いた部分を完了した。									
成果目標 (指標) 及び進捗状況	R5成果目標(指標)		基準値(年度)	R4年度	R5年度	R6年度	目標値(年度)				
	建築工事及び外構工事の完了(北谷町文化発信拠点整備工事(建築、機械設備、電気設備)、北谷町文化発信拠点周辺整備工事および同工事(その2))		( )	( 総事業の4割の完了 )	( 総事業の6割の完了 )	( )	( )				
				完了	完了						
			( )	( )	( )	( )	( )				
進捗状況説明		本事業は令和4年度から6年度までの3か年計画で実施予定の北谷町文化発信拠点整備のうち、令和6年度事業分の書架設置工事を除いた部分を完了した。									

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	事業効果の発現を令和6年度以降としていたが、施設整備の遅れから、開館が年度後半に入った令和6年11月となった。	令和6年度事業分の書架設置工事については、令和6年11月の開館以降の施工となるが、穿孔等騒音が博物館の運営に支障が出ないよう、休館日を有効活用しながら実施していく。

**今後の取り組み方針**

令和6年度事業分の書架設置工事について速やかに完成させるとともに、多くのお客様へ来館いただけるよう、施設の周知に努め、同時に新たなコンテンツ作りを進める。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の用途の点検・費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○委託業務及び工事請負費については、積算基準等に基づき積算を行っており、事業内容に見合った適正な予算規模であった。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	